

1月23日

自然遊学館で「打ち上げられた貝拾い」観察会を行いました。雨天のため、予定していた浜辺での貝拾いは中止し、事前に用意した貝を使用し室内で貝殻標本飾りを作りました。

参加した親子連れなどは、貝について講師から話を聞いたり、様々な形の貝殻を観察したり、じっくりと貝殻と向き合うことができました。



1月25日

市では、いこらも～る(泉佐野市)2階にあるインターネット放送局「いこらじお」を通じて情報発信を行っています。

この日は、各公民館職員と貝塚子育てネットワークの会メンバーが、公民館のPRをしました。



いこらじお



1月27日

大規模災害などの発生に備え、市に本社・工場がある日本紙工(株)様と「災害時等におけるダンボール製品の調達に関する協定」を締結しました。

災害時に、市の要請に基づきダンボールベッドや間仕切りなどの製品を供給していただくほか、感染症流行時にも対策用品を供給していただくというものです。

今後もより一層、災害に強い安全・安心なまちづくりに努めていきます。



2月1日

市立ドローン・クリケットフィールドに、全国の自治体で初めて、ドローンレーザ測量機材の精度試験ができる常設の検定施設を設置し、2月1日に開場式を行いました。今後、この場所を活用したドローン技術の発展が期待されます。

2月9日

保健・福祉合同庁舎で「ママヨガで気分はリフレッシュ」講座が開催されました。

今回のテーマは「目指せ!背中美人!」。ヨガのポーズで、背中・背骨・肩甲骨などの緊張をほぐしました。体のゆがみを治すとリンパの流れがよくなり、老廃物を体外に排出できるそうです。参加者は「子どもを預けてヨガに参加できて、リフレッシュできた。体も軽く楽になった」など、子育ての合間のリラックスタイムになったようです。



動画はこちら



2月10日

市内若手農業者たちの「貝塚市4Hクラブ」が栽培したキャベツが市内各小学校に提供され、給食のポトフとして、学校でおいしくいただきました。

4Hクラブは、農業の技術・知識・情報などを共有し、互いに刺激し合い農業に対する意識を高め将来の農業を担っていくと頑張っています。

また、小学生を対象とした農作物の収穫体験や、農業祭での即売会などの活動を行い、貝塚市の農業を盛り上げています。



2月10日

保健・福祉合同庁舎で「子どもの発達と遊び」講座が開催されました。昔と比較すると、今はゲームなどが多く、体を使う遊びが減っているそうです。

子どもの発達には、体を動かす遊びが欠かせないとのこと。モノがあふれ、便利な生活の中でも、おもちゃを手作りするなど、子どもの成長につながるような工夫ができるといいですね。

里山ボランティア募集

せんごくの杜の里山を楽しく集える魅力ある場所に再生しませんか!下草刈りや散策路の整備などをしますので、作業しやすい服装、マスク着用で参加してください。軍手や道具は用意します。

▶日時 3月27日(土)午前10時~正午(雨天中止) ▶集合 市立里山交流センター(は～もに～ばす「こすもすの里」バス停付近) ※できるだけ徒歩、自転車などでお越しください。

問合せ先 政策推進課 ☎072-433-7240



2/9

市長行動録 近畿市長会役員会

私は、令和2年5月より近畿市長会の会長に就任しています。2月9日には、シテイプラザ大阪で行われた近畿市長会の役員会に出席しました。



役員会では開会あいさつの後、議長として進行を務めました。議事では今年度の会務報告や次年度の予算案、事業予定について質疑が行われました。近畿市長会は、近畿2府4県の全111市で構成されており、全国市長会と連携して市政の円滑な運営と進展に資し、地方自治の興隆発展に寄与することを目的としています。昨年7月と11月には、近畿支部長として、東京で開かれた全国市長会の理事・評議員合同会議にも出席しました。

コロナ禍ではございますが、必要性、緊急性

問合せ先

秘書課

☎072-433-7316



の高い案件については、十分な感染症対策を講じたうえで会議を開き、首長同士が直接顔を合わせて意見交換を行うことに意図があると思います。近畿市長会も、市長としての職務を果たすとともに、貝塚市から、積極的な情報発信していきたく思います。